

イベントカレンダー



3月下旬～4月上旬
●きくがわさくらまつり
●きくがわこえんよさこえらんとあつふ〜

菊川桜まつり 〜菊川公園夜桜ライトアップ〜

◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16C5

約200本のソメイヨシノがピンクの花を咲かせる菊川公園。桜の最盛期には幻想的な夜桜ライトアップも実施される。美しい夜桜を鑑賞したい。

6月上旬の土曜 ●とみたほたるをみるかい

富田ホテルを観る会

◎0537-35-0936(菊川市商工観光課)
MAP P16B1

初夏の夜、富田ほたるの里で沢に生息するゲンジボタルの幻想的な光の舞を観賞しよう。地元の方たちによるバザーや露店も楽しめる。

6～8月 ●ぶるーべりーつみどり

ブルーベリー摘み取り

体験(入園大人1200円〜)
◎0537-73-6636(ブルーベリーの郷)
MAP P16C4

たわわに実をつけたブルーベリーを、好きなだけ摘み取って食べよう。早生～晩生まで栽培するため、時期で異なる品種が摘み取れる。

ブルーベリーの郷 P11

7月中旬(3年に1回) ●ちょうかいじやさかじんじやきおんまつり

潮海寺八坂神社 祇園祭

◎0537-35-0936(菊川市商工観光課)
MAP P16B2

京都八坂神社にならい厄除除去を祈願したのが祇園祭の始まり。みどころは仁王門へ続く急斜面の石段を上り下りする屋台の引き回し。



11月中旬～1月中旬 ●きくがわえきなんしやうてんがいのるみねーしょん

菊川駅南商店街 イルミネーション

◎0537-36-4096(菊川駅南商店街組合連絡協議会)
MAP P16C5

菊川駅南商店街を色とりどりのイルミネーションが彩る。菊川駅前広場の木々やふんすい広場が、キレイなLEDで幻想的な雰囲気。

2月上旬～3月上旬 ●くろだけだいかんやしきうめまつり

黒田家代官屋敷 梅まつり

◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16B4

国指定重要文化財の黒田家代官屋敷で開催。約2000mの梅園に13種類およそ180本の梅が咲き誇る。初日には軽食や地場産品も販売。

黒田家代官屋敷 P13



5月下旬の日曜 ●たんぼあーときくがわおたうえさい

たんぼアート菊川 お田植祭

体験(田植え体験500円)
◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16A4

内田地区の水田でたんぼアートの田植えに挑戦。色の異なる古代米の苗を植え、アートの第一歩を担おう。図柄は当日のお楽しみ!

8月1日(土曜) ●きくがわめいぶつみせいち

菊川名物夜店市

◎0537-36-2241(菊川市商工会)
MAP P16C5

菊川駅前商店街の約450mを歩行者天国にして、100を超える露店がズラリと軒を連ねる。金魚すくいや屋台メシなどを満喫しつつ、夏の夜を楽しもう。



8月中旬の土曜 ●ふるさとまつりがさ

ふるさと夏まつりおがさ

◎0537-35-0925(菊川市地域支援課)
MAP P16B4

おがさセントラルパークで行われる夏祭り。ダンスの披露や吹奏楽部による演奏が行われるほか、夜には手筒花火も。もちろん、さまざまな出店も登場。



1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月



2月第1日曜 ●こくろうさんふくろういんせつぶんさい

虚空蔵山福蔵院 節分祭

◎0537-73-1137(菊川市社会教育課)
MAP P16B4

虚空蔵山福蔵院で明治初期から続く節分祭。祈禱を受けた年男・年女が、赤鬼と青鬼の先導で本堂へ進み、厄除けを願って豆をまく。

4月上旬の土曜 ●にしきたふるさとすいげんさい

西方ふるさと水源祭

◎0537-35-0936(菊川市商工観光課)
MAP P16B1

西方地区の奥山下池にある浮島弁財天堂で開催される水源祭。五穀豊穡や無病息災を願って火渡りを行う。永寶寺の野猿で空中散歩も!

6月上旬 ●せんがまちだうえ

せんがまち棚田 田植え

◎090-3251-1390(NPO法人せんがまち棚田倶楽部)
MAP P16C1

オーナー(1区画3万2000円)になると、棚田での田植えに参加できる。長靴、帽子、着替えは持参を。オーナーの申込みは1月中旬よりHPで。



9月下旬 ●たんぼあーとしゅうかくさい

たんぼアート収穫祭

体験(稲刈り体験500円)
◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16A4

田んぼアートの最後は収穫体験。頭を垂れる古代米を手作業で刈り取る。餅つき体験やふかし芋の振る舞い、農産品の販売も。

10月上旬 ●せんがまちだうえ いねかり

せんがまち棚田 稲刈り

体験(棚田オーナーのみ体験可能)
◎090-3251-1390(NPO法人せんがまち棚田倶楽部)
MAP P16C1

たっぷりと実った稲穂を鎌で刈り取り、スガイで束ねてハザ掛けする。刈り方や束ね方をしっかり教えてもらえるので、初めてでも安心。

11月中旬の日曜(予定) ●きくがわえきなんしやうさい

菊川産業祭

◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16B3

菊川市の商工業・農業・観光の魅力をギュッと集めて発信。ステージイベント、産業物産展や農産物の直売などが行われる。

3月中旬～下旬 ●せんがまちだうえ あぜみちあーと

せんがまち棚田 あぜ道アート

鑑賞会(有料(要予約))
◎090-3251-1390(NPO法人せんがまち棚田倶楽部)
MAP P16C1

千軒棚田のあぜ道に2000本のロウソクとLEDを灯す美しい里山の夜景を。鑑賞会の予約は2月上旬より棚田HP(tanada1504.net/)で受付。

千軒棚田 P7



5月下旬～8月下旬 ●たんぼあーときくがわ

たんぼアート菊川

体験(やぐら鑑賞200円)
◎0537-36-0201(菊川市観光協会)
MAP P16A4

内田地区のたんぼをキャンバスに、巨大なたんぼアート作品が完成。たんぼを見下ろすやぐらに登って、アートの全貌を観賞して。

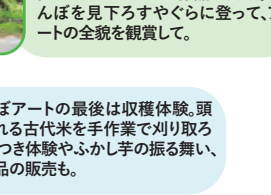


10月の体育の日の前の土・日曜と翌週の土・日曜 ●あきまつり

秋祭り

◎0537-35-0936(菊川市商工観光課)
MAP 菊川市内全域

まず小笠地区で、翌週に菊川地区で行われる秋の祭典。祭り囃子が鳴り響き、屋台が威勢よく引き回される。艶やかな花屋台は必見!



静岡県

人口 4万8238人
面積 94.19km²
※2018年10月末現在



市の花「菊」



市の木「茶」



市の鳥「キセキレイ」

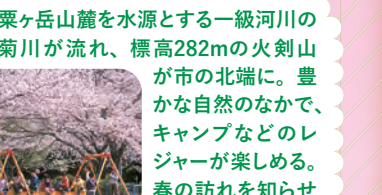
ゆるキャラ
グランプリ2016
静岡県内
第1位

菊川市 マスコット キャラクター 「きくのん」

妖精の国からやってきて菊川市民に。頭に湯呑み、お腹に急須でお茶処・菊川をPRする。深蒸し茶、メロン、トマト、イチゴ、ブルーベリーが大好き。

市のじまん3 自然が いっぱい

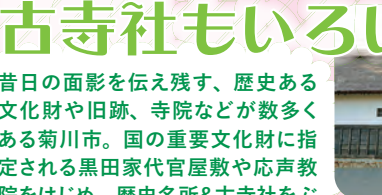
栗ヶ岳山麓を水源とする一級河川の菊川が流れ、標高282mの火剣山が市の北端に。豊かな自然のなかで、キャンプなどのレジャーが楽しめる。春の訪れを知らせる梅や桜の花名所も市内各所にある。



◎約200本のソメイヨシノが咲く菊川公園

市のじまん4 歴史名所 & 古寺社もいろいろ

昔日の面影を伝え残す、歴史ある文化財や旧跡、寺院などが数多くある菊川市。国の重要文化財に指定される黒田家代官屋敷や成声教院をはじめ、歴史名所&古寺社をぶらりと訪ねてみるのもおすすめ。



◎黒田家代官屋敷(→P13)は外から見学を

菊川市って こんなところ

日本一の大茶園・牧之原台地が東側に広がる菊川市。美しい茶畑と自然、数多くの史跡が今も残っている。まずは、市の基本情報と魅力ある市の自慢をご紹介します!



◎お茶は美容と健康にも良いとされる

市のじまん1

「深蒸し茶」 発祥の地

日照時間が長い牧之原台地は、茶葉が厚くなり渋みと苦みが強くなりがちだった。それを抑えるための工夫が「深蒸し」。お茶の緑色が深くまろやかな味わいで、二煎目、三煎目もおいしいのが特徴だ。

◎世界農業遺産に認定された茶草場農法(→P4)も特徴



静岡のここ!



◎子どもの健全な遊びと場所を提供する菊川児童館

菊川市は自然や公園だけでなく、医療や保育施設も充実。子育て世帯をサポートする施設と支援もいろいろあり、ママにやさしい。また、静岡と浜松のほぼ真ん中に位置し、通勤やお出かけの便も良好!

市のじまん2 「主婦が幸せに暮らせる街」 東海4県で第1位! 「住みよさランキング」 静岡県内で第3位!

※(株)学研パブリッシング「aene(アイーネ)」2014年「全国主婦の幸せ度調査」
※第25回全都市「住みよさランキング」2018年(株)東洋経済新報社

◎学校では情報通信技術を用いた教育を導入